

平成20年度 荒川区立第三中学校 学力向上マニフェスト

本年度の指導の重点	努力目標・成果目標（数値目標）
<p><b>小中一貫教育の推進</b></p> <p>小中一貫教育研究推進校として、小中の一貫した指導計画、指導方法等を研究することで、教員の資質向上を図り、授業改善を目指します。</p>	<p><b>〔努力目標〕</b> 3年間の研究の2年目として、月1回以上のワーキングチームの協議、研究授業を実施し、講師による指導を受けながら、実践を積み上げます。</p> <p><b>〔成果目標〕</b> 研究を深めることにより、小学校と一貫性のある有効な指導方法を開発します。開発された指導方法や工夫改善点については、2月の研究発表会やホームページ上で公表します。</p>
<p><b>キャリア教育の推進</b></p> <p>キャリア教育の充実により学ぶ意識の向上を図ります。</p>	<p><b>〔努力目標〕</b> 本校のキャリア教育の特色として、「5日間の勤労留学」を中心に据えて、「校内ハローワーク」「おもしろ探究授業」等、外部人材を活用し実施します。この取り組みは常に地域、保護者に公表します。</p> <p><b>〔成果目標〕</b> 学力向上調査の意欲に関する調査結果で、全ての項目で区の平均を上回り<u>2ポイント上昇</u>を目指します。数値を公表します。</p>
<p><b>不登校ゼロへの取り組み</b></p> <p>外部人材、教職員の協力により授業規律の確立と不登校に対応します。</p>	<p><b>〔努力目標〕</b> 全ての基本は授業であり、生活指導部を中心に授業規律の確立に努めます。不登校生徒に対する支援を強化し、ケース会議を中心に改善に向けた取り組みを進める。</p> <p><b>〔成果目標〕</b> 外部人材、校内組織を機能させ、年度末までに<u>不登校0</u>を目指します。</p>
<p><b>基礎学力の定着</b></p> <p>基礎学力の定着を図る。到達度の下位層のレベルアップを図ります。</p>	<p><b>〔努力目標〕</b> 外部人材を活用したテーチングアシスタントによる授業の支援を実施します。</p> <p><b>〔成果目標〕</b> 19年度学力向上調査の数値を全ての教科で<u>2ポイント上回る</u>ことを目指します。学力向上調査の結果比較により、細部にわたる到達度の変化を公表します。</p>
<p><b>補習による学力向上</b></p> <p>放課後、長期休業中に補習を徹底し、各レベルに応じた指導を展開します。</p>	<p><b>〔努力目標〕</b> 外部人材を活用と教職員の協力で補習教室を強化します。きめ細かい指導により各到達度に応じた学力の向上を図ります。</p> <p><b>〔成果目標〕</b> 成績の二極分化の解消を目標とする。 荒川区学力向上調査の結果で分布状況を公表していきます。</p>

<p><b>各種検定による学力向上</b></p> <p>検定教材を充実させ、補習活動に活用する中で、検定試験に挑戦させ、学力向上を図ります。</p>	<p><b>〔努力目標〕</b> 多くの生徒を検定に挑戦させ、そこに向かわせる過程で、補習活動に取り組み、検定合格とともに学力向上を図ります。</p> <p><b>〔成果目標〕</b> 各種検定（英検、漢検、数検、文書検定等）のそれぞれで<u>受験者数35人以上</u>を目指します。また、<u>汐入小学校児童の受験参加を実現し</u>、同時に受験することで向上心を共有化させていく。 検定結果を公表し、前年度との比較で<u>130%</u>の合格者を出します。</p>
<p><b>図書館活用による言語力の育成</b></p> <p>図書館の書籍のさらなる充実を図り、授業での活用を推進します。</p>	<p><b>〔努力目標〕</b> 図書館の充実を一層図り、図書館利用率、図書貸し出し率を上げ国語力向上を目指す。また、各授業での計画的な活用を実施します。</p> <p><b>〔成果目標〕</b> 図書館を年間200日以上開館します。図書館利用者数、書籍貸し出し数を<u>19年度比の150%</u>、貸し出し冊数<u>月刊70冊</u>を目指す。授業での実施状況を公表します。</p>
<p><b>特別支援教育の推進</b></p> <p>個に応じたきめ細かい指導を行います。</p>	<p><b>〔努力目標〕</b> 特別支援教育コーディネーターを中心に組織的に特別支援の生徒への支援を強化する。</p> <p><b>〔成果目標〕</b> 「個別の指導計画」を作成し、個に応じた教育を進める。生徒のニーズに合わせた指導や支援をするために特別支援コーディネーターを中心とする校内委員会を学期に1回以上設定し、検討する機会を設ける。</p>
<p><b>教員の授業力向上</b></p> <p>チャレンジする教師を育成します。</p>	<p><b>〔努力目標〕</b> 小中一貫教育研究推進校の研究と合わせ、研究授業を実施し、外部講師による指導・助言により授業力の向上を図る。</p> <p><b>〔成果目標〕</b> 月に1回のペースで研究授業を進める。各自の課題解決につなげるために選択課題研修や区主催の研修会、外部の研究発表会等に全教員1回以上参加させる。</p>